

喜びを富士に告げよう！

前期学校評価特集号
富士市立吉原北中学校
令和4年11月

令和4年度 前期学校評価 結果

今年度より、本校の重点目標を「最後まで 共に チャレンジ」として、前期の教育活動を行ってきました。ご協力いただいた前期学校評価アンケート（生徒・保護者対象）から、生徒の姿を基に、これまでの取り組みの状況を報告させていただきます。

特徴① 評価が高かった項目

- 【3 重点目標が「最後まで 共に チャレンジ」であることを知っている。】 **91.5%**
- 【8 学校には、チャレンジする場がある。】 **93.6%**
- 【9 学校生活で、チャレンジしたことがある（チャレンジしている）。】 **82.8%**
- 【10 何事もあきらめずに粘り強く取り組んでいる。】 **84.7%**
- 【11 仲間がいることの大切さを感じている。】 **97.6%**

多くの生徒が、学習や部活動、行事等などの活動において、目標を設定し、その実現に向けチャレンジしていることが分かります。また、様々な活動において、仲間の大切さを感じていることも明らかとなりました。

- 【21 委員会活動や係活動など、責任もって自分の役割を果たしている。】 **93.5%**
- 【22 委員会や係の仕事にやりがいを感じている。】 **91.2%**
- 【28 授業中、「分かった」「できた」「学習したことを生かすことができた」という実感をもてている。】 **90.5%**

このような実感を伴う体験を積み重ねていくことで、「自分はやればできるんだ」という自信をもつことができるようになると思います。

特徴② 今後の課題

- 【18 学校には、悩みをもったときに相談できる先生がいる。】 **77.0%**
- 【19 自分は学校や学級の仲間にとって必要な存在だと感じている。】 **68.8%**

昨年度から、これらの数値は増加していますが、困ったり、悩んだりしたときに相談できる先生がいなかったり、自分は必要とされていないと感じたりしている生徒が、一定数いることが分かります。学校としては、生徒から信頼され、安心して相談できる先生になることができるよう、生徒の人権に配慮して対応するとともに、生徒の自己有用感を高めることができるよう、生徒のよさを認め、声を掛けることができるよう、職員一同対処していきます。

●【29ICT 機器（タブレット PC 等）を授業で活用している。】 **55.2%**

タブレット PC を中心とした ICT 機器の活用頻度については、生徒のおよそ半数が、授業時数の半分程度と回答しています。すべての授業で ICT 機器を活用することができるよう、校内での研修を推進しているところです。また、併せて情報モラル教育も実施し、情報社会の一員として公共的な意識をもち、適切な判断や行動をとることができるよう指導しています。

保護者用アンケートより

コロナ禍において、学校での子どもの様子を知る機会が減ってしまっているというご意見をいただきました。学校では、コロナ感染対策を十分に取しながら活動を通常の形へ戻しているところです。今後も状況を鑑みながら、生徒の活動を確保し、保護者の方への情報提供をお便りや本校のホームページを利用して行っていきます。

また、校則についてのご意見もいただきました。校則検討委員会を中心に生徒と教員が話し合いの場を設定し意見交換を行ってきました。

9月21日に学級や学年での話し合いや生徒総会での校則改正の意向を受け、後期から校則を変更しました。今後も生徒と共に検討を続けていきます。

後期の取り組みについて

後期の学習内容は、これまでの基礎基本の定着に加え、より専門的で発展的な課題を扱う場面が増えていきます。生徒の多様な学習状況に応えるツールとして、タブレット PC をより有効に利用していきます。

生徒会や学校行事等の活動も活発になっていきます。前期と同様、それぞれの活動の過程で生徒が「がんばれた」「やりきった」など、やりがいを感じながら挑戦を続け、粘り強く取り組む姿を期待しています。

私たち職員は、そのような生徒一人一人に寄り添い、励まし、取り組みを認めていきます。

また、仲間同士でも、お互いの良さや感謝を伝え合う場をもつことで、活動に対して「喜んでくれた」「ほめてもらった」といった実感が得られるよう努めていきます。生徒が安心して自分の思いを表現することができる場に学校がなるよう環境づくりを進めて参ります。

人は夢や目標をもつことで成長することができると考え、今年度は取り組んでいきます。今後も生徒・保護者の皆さまにとって頼れる学校、信頼できる教職員集団となるよう今後も取り組んでいきます。ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

※ アンケート結果の詳細は裏面をご覧ください。